最近の地球温暖化対策を取り巻く状況について

次期枠組み作りに向けた国際交渉に関するこれまでの経緯と今後のスケジュール

2005年 2006年 2007年 6月 9月 12月

国連関係プロセス

気候変動枠組条約

COP11及びCOP/MOP1 (2005年11月28日~12月9日) モントリオール

・次期枠組みの検討開始

COP12及びCOP/MOP2 (2006年11月6日~17日) ナイロビ

・京都議定書の見直しのプロセス 化について合意されたが、一連 の議論では先進国と途上国との 間で意見が対立

> 気候変動に関するハイレベル 会合(2007年9月24日) ニューヨーク

・先進国や途上国の幅広い 首脳が集まって、気候変動に ついて集中的に議論

COP13及びCOP/MOP3 (2007年12月3日~14日) バリ

2008年

7月

2009年

COP14及びCOP/MOP4 ポーランド

COP15及びCOP/MOP5 デンマーク

G8首脳会合

グレンイーグルズサミット (2005年7月6日~8日)

・「アフリカ」と「気候変動」が主要 課題

・「グレンイーグルズ行動計画」 (気候変動等)に合意したほか、 主要エネルギー需要国との対話 の設置等に合意

サンクトペテルブルクサミット (2006年7月15日~17日) ・「エネルギー安全保障」、「教育」、 「感染症」等が主要議題

ハイリゲンダムサミット (2007年6月6日~8日)

・「気候変動」、「アフリカ」が主要 議題(世界経済の分野では気候 変動が大きなテーマ)

・日本が提案した「美しい星50」の中で、2050年までに世界全体の排出量を半減しようと提唱

→この目標を真剣に検討するとの G8首脳の合意

G8環境大臣会合 (2008年5月24日~26日)

北海道洞爺湖サミット (2008年7月7日~9日) ・環境、気候変動が主要テーマと して議論される見通し

その他の国際会議

米国主催・主要経済国会合 (2007年9月27日~28日) ワシントン

・日、米、中、EU、印、豪等主要 排出国17か国が参加

・会合の目的は、次期枠組構築の支援及び加速化、そのために温室効果ガス削減の長期目標を共有し、さらにその達成のため各国が中期目標を確立すること

長期目標に関して率直な議論

APEC首脳会議 (2007年9月8日~9日) シドニー

宣言を採択

・「気候変動問題」等が主要議題 ・気候変動に関する独立首脳

米国主催·主要経済国会合 (2008年1月以降)

・バリ会合の結果を踏まえて、 その次の国連の交渉を円滑化 するべく開催

米国主催·主要経済国首脳会合 (2008年夏)

・排出削減に関する長期目標等につき合意(予定)

国内対策の検討に関するこれまでの経緯と今後のスケジュール

平成18年

11月

12月

平成19年

4月

6月

8月

10月

12月

平成20年

4月

中環審・産構審合同会合等

地球温暖化問題への

国内対策に関する

関係審議会合同会合

京都議定書目標達成計画の進捗

H19年5月

状況取りまとめ

中環審・産構審 合同会合

H18年11月 京都議定書目標達成計画の評価・ 見直しの検討開始

H18年12月〜H19年4月 各部門の有識者ヒアリング、排出量 及び取組状況に関する論点整理

H19年5月~7月 各部門の追加対策について各省 ヒアリング

H19年8月 中間報告取りまとめ

H19年9月~10月 自主行動計画フォローアップ、成果の 総括

H19年11月~12月予定 追加対策について関係省庁から ヒアリング

H19年12月目途 最終報告取りまとめ

地球温暖化対策推進本部等

地球温暖化対策 推進本部

H19年5月

京都議定書目標達成計画の進捗状況取りまとめ

H19年10月 京都議定書目標達成計画の 見直しに向けた基本方針の決定

地球温暖化対策に関する七大臣会合

H19年10月(第1回目)

京都議定書目標達成計画の見直しに向けての具体的検討の方向について関係大臣より報告

新たな京都議定書目標達成計画 の案を決定 H19年11月下旬から12月上旬予定(第2回目) 新しい京都議定書目標達成計画の柱となる ような具体策について関係大臣より報告

H20年3月末目途 新たな京都議定書目標達成計画の閣議決定

地球温暖化国内対策に関する七大臣会合について

七大臣会合は、10月2日に開催された地球温暖化対策推進本部において、福田総理から、京都議定書の6%削減目標を確実に達成するために、官房長官、環境大臣、経済産業大臣、外務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、財務大臣の7大臣で、精力的な検討をするように、との指示があったことを受けて設置されたもの。

【第1回目の七大臣会合の概要】

- 第1回目の七大臣会合は10月18日(木)に開催され、福田総理の 出席の下、環境大臣、経済産業大臣、農林水産大臣、国土交通大臣から、 京都議定書目標達成計画の見直しに向けての具体的検討の方向について 説明、その後外務大臣と財務大臣も交えて討議。
- 各大臣は各対策の具体化に向けた検討を更に深め、次回の七大臣会合 で報告することとされた。

【今後のスケジュール】

- 第2回目の七大臣会合は、11月末から12月上旬を目途に開催される予定。
- 会合では、年度末に策定する新たな京都議定書目標達成計画の柱となりうるような対策の骨子について、各大臣から報告する予定。